

# 2020日本のうたごえ祭典inひろしま 被爆75年 ~ひかりにむかって~

NO.3  
2019年1月13日  
発責実行委員会

広島のうたごえ協議会内 〒730-0853広島市中区堺町 1-2-9-101  
Tel & Fax 082-295-5065 e-mail: hiroutakyo@yahoo.co.jp



生まれつつあります。福山と府中市では、新たに合唱サークルやうたごえ喫茶のつながりが

できそうです。また、サークルごとに話し合いの時間をとって、祭典を皆のものにしようとの努力も続けられています。各部も動いています。先頭を走っているのは組織・宣伝部で、赤シャツを着てはあちこちで宣伝し、賛同募金を広める核になっています。企画部と財政部は、相談しながら、企画の大筋を固めています。自信をもって勧められる内容です。事業部も広島らしい魅力ある物品と企画中です。これらを支える事務局は、休む暇もなく仕事を進めています。前回の祭典開催の時とは比較にならないほど、いろいろな方々が動いてくださっています。さらに多くの方々の力をいただきながら祭典を作り上げていきしょう。そして、一番の目標である、“うたと音楽を通して核兵器廃絶というひかりにむかって”皆さん、共に頑張りましょう。

新年あけましておめでとうございます。早いもので、いよいよ“日本のうたごえ祭典inひろしま”の年になりました。祭典開催を決めて丸1年。準備を重ねて運営委員会をスタートさせ、実行委員会を発足して3か月、広島市内はもちろん県内あちこちからも熱い息吹が伝わってきます。何と言っても、賛同募金を年内に百万円集めよう！との目標に対して、130万円を超えるお金を集めていただきました。三次や呉では、合唱連盟の方々とのつながりを期待できる動きが

生まれつつあります。福山と府中市では、新たに合唱サークルやうたごえ喫茶のつながりができそうです。また、サークルごとに話し合いの時間をとって、祭典を皆のものにしようとの努力も続けられています。各部も動いています。先頭を走っているのは組織・宣伝部で、赤シャツを着てはあちこちで宣伝し、賛同募金を広める核になっています。企画部と財政部は、相談しながら、企画の大筋を固めています。自信をもって勧められる内容です。事業部も広島らしい魅力ある物品と企画中です。これらを支える事務局は、休む暇もなく仕事を進めています。前回の祭典開催の時とは比較にならないほど、いろいろな方々が動いてくださっています。さらに多くの方々の力をいただきながら祭典を作り上げていきしょう。そして、一番の目標である、“うたと音楽を通して核兵器廃絶というひかりにむかって”皆さん、共に頑張りましょう。

2020日本のうたごえ祭典inひろしま運営委員長

寺本美和子

祭典成功へ  
さらにつなぐための  
一歩と共に

## 2020年 第55回 日本のうたごえ全国協議会総会

2月8日(土)13時~9日(日)13時  
アークホテル広島駅南  
記念講演(9:15~10:45)  
アーサー・ビナード氏  
(詩人・随筆家・翻訳家・9条の会会員)

2020年日本のうたごえ祭典  
inひろしま全国実行委員会  
総会終了後 9日14時~16時  
\* 広島の実行委員も多数ご参加をお願いいたします。

うたごえ新聞1/6・13合併号・7ページに開催地広島祭典の各祭典実行委員長の思いを語る座談会の模様が掲載されています。是非、お読みください。

## 賛同募金取り組みへの特別なお願い

2020日本のうたごえ祭典inひろしま組織委員会

いよいよ祭典の年を迎えました。準備のギアを一段と押し上げる時だと思えます。その課題のひとつは賛同募金への取り組みです。昨年12月7日、第2回実行委員会で年内に100万円は突破しようと提起した結果、なんと130万円と超過達成することが出来ました。目標を突破して下さった皆さんの積極的な取り組みを大いに喜び合いたいと思えます。ほんとうにありがとうございました。賛同金用の大封筒の追加を申し出て下さるメンバーや、町内会の方たちにも訴えて賛同を得ている人、メンバーが率先して特別賛同に名前を書いた、などの報告もありました。その後も呼びかけ人の方々や、知らない人からの振り込みもあります。私たちが被爆75年にふさわしい音楽祭典を実現しようとしていることに共感し、応援して下さる方々がたくさんいらっしゃることに、勇気が湧いてきます。

広島のうたごえのみなさん、うたごえ新聞読者の皆さん、歌と平和を愛するすべての皆さん、3月末までに300万円を超過達成という目標に向かってさらに格段のお力を貸して下さい、何卒よろしくお願い申し上げます。

2020年1月6日